

淡江大學 96 學年度二年制在職專班招生考試試題

系別：日本語文學系

科目：日語翻譯與閱讀測驗

8-1

准帶項目請打「V」

簡單型計算機

本試題共 3 頁 P1

* 題號標示清楚，依序作答，無需抄題。

一、日翻中（40分。出處供參考）

- 1、医者というのは、患者のためにいるわけで、医者としての地位や名譽などどうでもいいことです。大切なのは、医者が患者から見捨てられないようにすることです。（5分。出處『プロジェクトXリーダーたちの言葉』）
- 2、ベートーベンは両耳が聞こえなかった。鄭龍水は両目を失明した。だけど、ぼくにはまだ一本の足がある。地球の上に立ちたいから。ヘレンケラーは両目を失明した。鄭豊喜は両足が不自由だった。だけど、ぼくにはまだ一本の足がある。美しい世界を歩きまわりたいから。（10分。出處『僕にはまだ一本の足がある』）
- 3、戦後の日本は一貫して高い経済成長を遂げてきた。そして我々の生活は非常に豊かになった。これが歴史上まれなサクセス・ストーリーであったことは間違いない。そこに異を唱えるつもりはない。しかし、繁栄の代償に失ったものは、あまり大きかった。「国家の品格」が格段に失墜したからである。（10分。『国家の品格』）
- 4、国際経済情勢も急速に変化し、とくにアジア太平洋地区における経済の急速成長と調整は新たな挑戦をもたらし、海峽兩岸も迅速に発展し、台湾に大きな影響を与えている。日増しに活発化する内外の経済情勢に対応し、さらに二十一世紀に向かって邁進するための準備として、中華民国・台湾は世紀にまたがる経済建設の青写真を策定し、経済発展の新たな進展を求めなければならない。（15分。出處『台湾の未来・アジアの未来』）

二、中翻日（20分）

- 1、少年易老學難成，一寸光陰不可輕。（5分）
- 2、日本的工業製品，因品質與性能俱佳，所以在海外非常受歡迎，而製造商也積極將產品大量外銷。但在1980年代以後，由於日本外貿的順差激增，因此和許多國家之間產生了貿易摩擦。（15分）

淡江大學 96 學年度二年制在職專班招生考試試題

8-2

系別：日本語文學系

科目：日語翻譯與閱讀測驗

准帶項目請打「V」	
	簡單型計算機

本試題共 3 頁 P.2

三、閱讀測驗（40分。注意事項：文中命題用的「丸數字」、英文字母與文章內容無關）

いま日本の大学生は、日本近代史上（A）のみならず、同じ①肩書きを持つ世界の若者たちと比べても、最も学力の低い大学生になりつつあるか、もうなっている。（B）これが戦後何十年かに及ぶ私たちの教育的努力の「成果」である。（C）教える側も教わる側も全力をあげて②学力低下をめざしているものでなければ、このような事態は③招来されない。紙数が限られているので、一つだけその理由を挙げておきたい。それは教育を利益で動機づけようとする習慣を私たちがあまりに深く④内面化してしまったということである。

「この教育を受けることはどのような利益をもたらすか?」、「この⑤教育投資に対してどのような利益の回収が見込めるか?」。これが学校教育を受けるときに子どもたち（及びその親）が必ず口にする問いである。同じ問いは教育現場で繰り返し教師に向けて告げられる。「これを勉強すると、どんな『いいこと』があるんですか?」と学生たちは真剣な表情で、あるいは冷笑的な表情で、繰り返し問いかけてくる。

彼らがこの問いに⑥固執するのは「教育を受けるという⑦苦役はそれを上回る利益をもたらす」という⑧経済合理性によって私たちが子どもたちの学習を動機づけようとしてきたからである。（中略）「子どもにもわかる利益」で誘導されてはじめて学習意欲が起動し、（D）それが提示されない場合は学習を動機づけられないのなら、子どもは決して子ども以上のものになることができないだろう。

（中略）、（E）いま大学は「志願者を選ぶ時代から志願者に選ばれる時代」になったと言われている。しかし、それは子どもの欲望にすり寄り、子どもにもわかる利益によって誘導する教育機関だけを残すことに同意することである。⑨市場原理に従えば、「六歳児でもそこで学ぶことがもたらす利益を理解できるような大学」がもっとも多くの志願者を集めることになるだろう。現に、日本中の大学は生き残りをかけてそのようなものになるために全力を尽くしている。このような事態を形容するのに⑩「教育崩壊」という以外の言葉を私は思いつかない。

（出處：内田樹「教育崩壊と経済合理性」より抜粋）

淡江大學 96 學年度二年制在職專班招生考試試題

8-3

系別：日本語文學系

科目：日語翻譯與閱讀測驗

准帶項目請打「V」
簡單型計算機

本試題共 3 頁 P-3

* 閱讀上記文章後，回答下列問題。

- 1、①肩書き、②学力低下、③招米、④内面化、⑤教育投資、⑥固執、⑦苦役、
⑧経済合理性、⑨市場原理、⑩「教育崩壊」の単語の振り仮名をつけなさい。
(各2分、共20分)
- 2、「(A)、…のみならず、……」という文型を使って短文を作りなさい。(2分)
- 3、「(B)これが戦後何十年かに及ぶ私たちの教育的努力の『成果』である」。文中の「これ」という指示代名詞は具体的に前の文章のどの部分を意味するか。(2分)
- 4、(接上題)文中の「成果」とは肯定的意味か、それとも否定的意味か。(2分)
- 5、「(C)教える側も教わる側も全力をあげて学力低下をめざしているのでなければ、このような事態は招米されない」。ここでいう「教える側」と「教わる側」は具体的にどのような人たち指すのか。(4分)
- 6、「(D)それが提示されない場合は学習を動機づけられないのなら、子どもは決して子ども以上のものになることができないだろう」。文中の「それ」という指示代名詞は具体的に前の文章のどの部分を意味するか。(2分)
- 7、結論から言えば、著者は「教育を利益で動機づけようとする」ことに対して、賛成、または反対しているのか。(2分)
- 8、「(E)いま大学は『志願者を選ぶ時代から志願者に選ばれる時代』になったと言われている。(中略)市場原理に従えば、『六歳児でもそこで学ぶことがもたらす利益を理解できるような大学』がもっとも多くの志願者を集めることになるだろう。現に、日本中の大学は生き残りをかけてそのようなものになるために全力を尽くしている。このような事態を形容するのに『教育崩壊』という以外の言葉を私は思いつかない。」という一文を読んでから、自らの意見や感想を述べなさい。(6分)